

脳神経医学セミナー (来聴歓迎・事前登録不要)

iPS細胞を活用した難治性骨系統疾患 進行性骨化性線維異形成症の創薬研究

京都大学 iPS細胞研究所 臨床応用研究部門
池谷 真 先生

日時 2019年6月20日木曜日 午後1時～2時
場所 金沢大学宝町キャンパス 医学図書館2階十全スタジオ
<http://square.umin.ac.jp/top/map/med-lib.pdf>
後援 金沢大学十全医学会、金沢大学超然プロジェクト
医学専攻・博士課程専攻共通Up-to-dateセミナーに認定します

2007年にヒトiPS細胞が開発されて以来、iPS細胞には細胞移植治療の細胞源としての活用法と、疾患特異的iPS細胞を用いた創薬応用研究への活用法が期待されています。我々は希少難病の1つである進行性骨化性線維異形成症(FOP)に対し、iPS細胞の樹立から疾患モデル化、新規発症メカニズムの解明、そして新規治療候補薬の探索・有効性評価まで一貫して行ってきました。本セミナーではこれらの取り組みについてご紹介させていただきます。

問合せ 金沢大学医学系 脳神経医学分野 河崎 洋志
076-265-2365, kawasaki-labo@umin.ac.jp